

お宝発見下北ジオパーク



vol.63 (2024年1月号) 毎月20日発行

津軽海峡フェリー 大間フェリーターミナル（大間町）



プラキストン線を越えて・・・

大間町の海の向こうには北海道を見ることができます。津軽海峡は幅わずか20km足らずで、本州と北海道を隔てていますが、ニホンザルやツキノワグマなど多くの動物の分布境界となっています。この動物分布境界線を、提唱した動物学者の名を冠しプラキストン線と言います。

本州最北端の海の玄関口として利用される津軽海峡フェリーは、大間町と函館市をわずか90分で移動することができます。

津軽海峡フェリー

大間フェリーターミナルの情報

□所在地 大間町大間字根田内10

□交 通 JR下北駅より車で約60分

□駐車場 あり

□トイレ あり

□その他

大間発の便は①7時00分 ②13時40分の2便。年末年始は8時10分の1便となります。

むつ来さまい館冬まつり2024

【日 時】 1月14日(日) 10:00~15:00

【会 場】 むつ来さまい館

【概 要】 冬休みに合わせ「来さまい館冬まつり」が開催されます。下北ジオパークでもミニゲームを開催予定なので、ぜひお越しください。

イベント
Pick Up!

大間崎沖の弁天島に建つ大間崎灯台の色は次のうちどれか。

- ① 白一色 ② 白と赤 ③ 白と黒 ④ 赤

活動報告



下北ジオパーク第7回学習・活動発表会

12月2日（土）、プラザホテルむつで「学習・活動発表会」を開催しました。ステージ発表には9団体、成果物発表には18団体が参加し、学校や地域で行われている様々な活動や取り組みの成果を発表しました。発表された皆さん、素敵なお話をありがとうございました。



下北ジオパーク学術研究発表会

12月10日（日）学術研究発表会を開催しました。オンラインと現地開催（北の防人大湊 安渡館交流室）とし、下北ジオパーク研究補助金を活用した研究成果として、愛知教育大学自然科学系教授の星博幸様、秋田大学理工学研究科助教の相澤正隆様に発表をいただきました。

Editor's Note

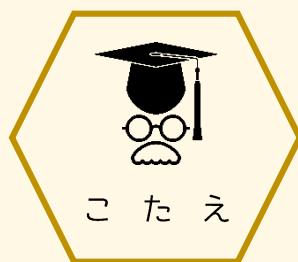
編集後記

2023年最後のジオパーク通信となりました。一年を振り返ると、野球WBC、バスケット、ラグビーのワールドカップも開催されていました。2024年もサッカーのEURO、夏期オリンピックといったイベントが開催されますが、やはり一番のビッグイベントは『第14回日本ジオパーク全国大会下北大会』の開催ですね！2024年も慌ただしい一年になりそうですが、きっと良い年になることを願います。（長内）

大間崎沖の弁天島に建つ大間崎灯台の色は次のうちどれか。

「③ 白と黒」

正解は白と黒。弁天島のシンボルでもある大間崎灯台は白と黒のストライプ模様の灯台で、12万5000年前の海成段丘面上に建っています。



【発行元・問合せ先】

下北ジオパーク推進協議会事務局
(むつ市ジオパーク推進課内)

☎0175-22-1111



公式HP



Facebook



Instagram

下北ジオパーク

検索